

V. シュールマン教授の講演会 開催のお知らせ

日本のスポーツ界は、昨年にスポーツ基本法が施行され、更に、今年のロンドン・オリンピックから2020年東京オリンピック誘致へと大きく動いています。このなかになら、人間社会におけるスポーツを根本から考え、認識を深めることが要求されているように思います。

ドイツ連邦共和国のケルン市にあるドイツスポーツ大学からV. シュールマン哲学・スポーツ哲学教授をお招きして、阪南大学で研究フォーラムを開催します。現代社会のさまざまな領域でのドラスチックな発展において、新たな人間観が求められています。他方、ドイツ哲学は哲学的人間学のルネッサンスを迎えているといわれています。その影響はスポーツ哲学の分野にまで拡大し、これまでのスポーツの世界に対して新たな地平が開かれつつあります。その中心的役割をシュールマン教授が担っています。教授を阪南大学にお迎えして、スポーツの世界を哲学する講演会および研究交流会を開催します。多くの人の参加を願っています。

記

講演テーマ：「H. プレスナーの人間学とスポーツ哲学」（資料・通訳あり）

Plessners Anthropologie in der Sportphilosophie

講師：フォルカー・シュールマン Volker Schürmann 教授（ドイツスポーツ大学）

開催場所：阪南大学サテライト Tel:06-6201-5530（地下鉄御堂筋線「淀屋橋」下車3分）

<http://www.hannan-u.ac.jp/satellite/mrrf4300000e33j.html>

開催日時：2012年9月28日（金曜日）14:00～16:30（受付は13:30から）

参加費：無料

懇親会：17:00～19:00（参加費3,000円）

懇親会場所：「小ぼけ」道修町店 Tel:06-6227-1330（講演会場から徒歩3分）

<http://r.gnavi.co.jp/c521001/map/>

参加申込み：会場設営のため参加は藤井 fujii@hannan-u.ac.jp に9月25日迄ご連絡ください。

[シュールマン教授の経歴と主な著作]

1960年 ドルトムント市生まれ

2001～2009年 ライプチヒ大学スポーツ学部 講師

2009～現在 ドイツスポーツ大学 教授

Schürmann, V. (2011): Die Unergründlichkeit des Lebens. Lebens-Politik zwischen Biomacht und Kulturkritik. Bielefeld:transcript.

Schürmann, V. (2011): Sportwissenschaftlich gebildete Sportphilosophie. Ein Plädoyer. In: Philosophische Rundschau. 58-3, 203-255.

Schürmann, V. (2010): Artikel >Basis/Überbau<, >Hoffnung<, >Interesse<, >Lachen<, >Muße<, >Parteilichkeit<, >Skeptis/Skeptizismus<, >Vermittlung/ Unmittelbarkeit<, In, Sandkühler, H. J. (Hg.), Enzyklopädie Philosophie. Hamburg: Meiner.

Schürmann, V. (Hg) (2001): Menschliche Körper in Bewegung. Philosophische Modelle und Konzepte der Sportwissenschaft. Frankfurt a. M. / New York.